



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 MRT株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6034 URL https://medrt.co.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 智也  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 西岡 哲也 TEL 03-6415-5295  
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	937	△46.9	△102	—	△108	—	△73	—	△66	—	△74	—
2023年12月期第1四半期	1,765	△24.4	430	△50.2	440	△48.2	293	△49.1	285	△50.3	293	△49.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	△12.22	△12.22
2023年12月期第1四半期	51.36	51.32

(注) 2023年12月期第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年12月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	6,353	4,641	4,510	71.0
2023年12月期	6,471	4,715	4,577	70.7

(注) 2023年12月期第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300 ～4,500	△20.5 ～△16.8	100 ～200	△88.0 ～△76.0	100 ～200	△88.4 ～△76.7	70 ～130	△87.0 ～△75.9	50 ～110	△90.3 ～△78.7	9.18 ～20.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期1Q	5,715,800株	2023年12月期	5,715,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	271,070株	2023年12月期	271,070株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期1Q	5,444,730株	2023年12月期1Q	5,565,469株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

2023年12月期第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年12月期第1四半期及び2023年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く医療・ヘルスケア業界においては、高齢化社会の進行とともに医療の担い手不足や地域偏在、診療科偏在が課題に挙げられてきました。日本の医療費は40兆円を超え2040年度には約66兆円を見込み、医療費の削減、医師の自己犠牲的な長時間労働により支えられている危機的な状況の改善など、持続可能な医療サービスを実現するための対策が求められています。2020年より2年以上にわたり席卷した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は2023年5月8日以降5類へ移行しましたが、2024年1月1日には令和6年能登半島地震が発生し、救急医療をはじめとした地域が抱える医療課題が次々と顕在化しています。

このような状況の中、当社は、地域医療課題の解決に向けて、行政機関と連携し医療従事者確保や医療DX活用など医療体制構築の取り組みを進めてまいりました。自治体の実施する早期発見、早期治療を目的とした検査会場の運営支援、夜間・休日における救急医療のひっ迫回避に向けた体制構築とコールセンター運営、オンライン診療活用、山間地域等における医療アクセス向上を目的とした医療MaaSなど、医療プラットフォームを活用し、様々な形でそれぞれの自治体のもつ医療課題の解決に寄与しております。医療DXプラットフォームの活用事例として、能登半島地震においては、地震発生翌日の1月2日より「Door.」によるオンライン健康相談を1ヶ月間にわたり無料開放をいたしました。三重広域連携モデル「美村プロジェクト」では「美村パスポートサービス」の一環として健康増進アプリ「美村ヘルスケア」の開発を支援し、健康データ管理や「Door.」と連携した医師への健康相談といったサービスを提供しております。

当第1四半期連結累計期間において、前年同期と比べ新型コロナウイルス関連の業務が大幅に減少しましたが、地域医療課題解決への取り組みの結果、売上収益拡大に向けた基盤の構築が進んでおります。

いずれも、それぞれの地域で医療機関、医療従事者、自治体、企業が守り続けてきた地域医療を下支えするとともに、医療人材紹介および職場定着の支援サービスの拡大を目指しております。

グループ内組織再編により、当社の完全子会社の医療従事者の常勤紹介事業を当社に集約し、これにより、当社の強みである医療人材プラットフォームを活用し、常勤、非常勤ともに医療人材紹介の拡大を進めております。

現在、事業のさらなる拡大を目的として、積極的に投資を行っております。国内においては、自治体連携の取り組みに向けて、先行してコールセンター拠点構築および営業ならびに運営体制の強化を目的とした増員も併せて行っております。また、医療人材紹介では、動画広告配信やイベント開催といったマーケティング施策、業績拡大のための人材登用および名古屋支店移転をはじめとする営業拠点の強化拡大といった大規模な投資を進めております。一方、海外においては、海外に拠点のある関連会社と連携し、医療プラットフォーム構築に向けてシステム開発および人員強化を図っております。

当社グループは、これまで作り上げてきた医療人材プラットフォームおよび医療DXプラットフォームサービスを最大限に活用し医療現場の一助となるよう引き続き尽力してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上収益は937,477千円(前年同四半期比46.9%減)、営業損失は102,944千円(前年同四半期は営業利益430,223千円)、税引前四半期損失は108,919千円(前年同四半期は税引前四半期利益440,939千円)、親会社の所有者に帰属する四半期損失は66,509千円(前年同四半期は親会社の所有者に帰属する四半期利益285,820千円)となりました。

また、売上収益の内訳は、医療人材サービス(医師、その他の医療従事者)580,366千円(前年同四半期比16.4%減)、その他357,110千円(同66.7%減)であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①財政状況の分析

##### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、6,353,370千円となり、前連結会計年度末に対して118,591千円減少しました。これは、主に営業債権及びその他の債権が149,170千円増加しましたが、営業活動において資金248,792千円を使用したことにより現金及び現金同等物が395,703千円減少したことによりです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、1,711,809千円となり、前連結会計年度末に対して45,088千円減少しました。これは、主にその他の流動負債が53,044千円増加しましたが、借入金の返済の支払等により65,309千円減少、未払法人所得税が54,677千円減少したことによります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における資本合計につきましては、4,641,561千円となり、前連結会計年度末に対して73,503千円減少しました。これは、主に利益剰余金が66,509千円減少したことによります。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、3,387,774千円となり、前連結会計年度末に対して395,703千円減少しました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の営業活動の結果使用した資金は248,792千円（前年同四半期比18.2%減）となりました。これは、主に営業債権及びその他の債権が148,416千円増加、税引前四半期損失108,919千円を計上したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の投資活動の結果使用した資金は50,761千円（前年同四半期比44.9%減）となりました。これは、主に有形固定資産の取得17,949千円、その他の金融資産の取得による支出15,000千円があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の財務活動の結果使用した資金は96,149千円（前年同四半期比77.7%減）となりました。これは、主に金融機関からの借入金返済による支出35,339千円、社債の償還による支出30,000千円及びリース負債の返済による支出30,642千円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の通期の連結業績予想につきましては、2024年2月14日に公表しました通期連結業績予想から変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,783,478	3,387,774
営業債権及びその他の債権	421,286	570,456
棚卸資産	21,159	16,055
その他の金融資産	26,418	44,432
未収法人所得税	369,511	419,592
その他の流動資産	297,399	359,121
流動資産合計	4,919,254	4,797,432
非流動資産		
有形固定資産	56,856	83,318
使用権資産	160,510	162,829
のれん	339,320	339,320
無形資産	367,016	357,442
持分法で会計処理されている投資	141,006	132,443
その他の金融資産	280,830	284,085
繰延税金資産	194,802	183,391
その他の非流動資産	12,364	13,106
非流動資産合計	1,552,707	1,555,937
資産合計	6,471,962	6,353,370

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	361,123	379,292
社債及び借入金	395,623	339,314
リース負債	118,095	93,555
その他の金融負債	54,229	47,037
未払法人所得税	60,669	5,992
引当金	1,470	4,770
その他の流動負債	383,840	436,884
流動負債合計	1,375,050	1,306,846
非流動負債		
借入金	80,000	71,000
リース負債	48,068	72,887
その他の金融負債	40,765	40,899
退職給付に係る負債	119,460	125,203
引当金	36,772	40,151
繰延税金負債	56,780	54,820
非流動負債合計	381,847	404,962
負債合計	1,756,897	1,711,809
資本		
資本金	432,275	432,275
資本剰余金	344,570	344,570
利益剰余金	4,173,676	4,107,167
自己株式	△289,487	△289,487
その他の資本の構成要素	△83,417	△84,194
親会社の所有者に帰属する持分合計	4,577,617	4,510,331
非支配持分	137,447	131,229
資本合計	4,715,064	4,641,561
負債及び資本合計	6,471,962	6,353,370

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上収益	1,765,761	937,477
売上原価	△780,804	△361,077
売上総利益	984,957	576,399
販売費及び一般管理費	△567,944	△676,878
その他の収益	13,803	1,181
その他の費用	△593	△3,646
営業利益 (△は損失)	430,223	△102,944
持分法による投資損益 (△は損失)	—	△7,786
金融収益	11,513	3,269
金融費用	△797	△1,457
税引前四半期利益 (△は損失)	440,939	△108,919
法人所得税費用	△147,747	35,109
四半期利益 (△は損失)	293,192	△73,809
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	285,820	△66,509
非支配持分	7,372	△7,300
四半期利益 (△は損失)	293,192	△73,809
1株当たり四半期利益 (△は損失)		
基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	51.36	△12.22
希薄化後1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	51.32	△12.22



## (要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期利益 (△は損失)	293,192	△73,809
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	—	△776
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	—	△776
税引後その他の包括利益	—	△776
四半期包括利益	293,192	△74,586
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	285,820	△67,285
非支配持分	7,372	△7,300
四半期包括利益	293,192	△74,586

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2023年1月1日時点の残高	432,115	344,569	3,912,529	△121,119	△176,682	4,391,413	93,368	4,484,781
四半期利益 (△は損失)			285,820			285,820	7,372	293,192
その他の包括利益						-		-
四半期包括利益合計	-	-	285,820	-	-	285,820	7,372	293,192
自己株式の取得		△143		△71,928		△72,072		△72,072
配当金			△167,217			△167,217		△167,217
所有者との取引合計	-	△143	△167,217	△71,928	-	△239,290	-	△239,290
2023年3月31日時点の残高	432,115	344,426	4,031,132	△193,048	△176,682	4,437,942	100,740	4,538,683

当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2024年1月1日時点の残高	432,275	344,570	4,173,676	△289,487	△83,417	4,577,617	137,447	4,715,064
四半期利益 (△は損失)			△66,509			△66,509	△7,300	△73,809
その他の包括利益					△776	△776		△776
四半期包括利益合計	-	-	△66,509	-	△776	△67,285	△7,300	△74,586
企業結合による変動						-	1,082	1,082
所有者との取引合計	-	-	-	-	-	-	1,082	1,082
2024年3月31日時点の残高	432,275	344,570	4,107,167	△289,487	△84,194	4,510,331	131,229	4,641,561

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△は損失)	440,939	△108,919
減価償却費及び償却費	59,772	59,617
金融収益	△11,513	△3,269
金融費用	797	1,457
持分法による投資損益 (△は益)	—	7,786
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	127,476	△148,416
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,346	5,104
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	83,341	11,032
その他	△379,408	△10,560
小計	320,059	△186,167
利息及び配当金の受取額	22	44
利息の支払額	△2,007	△1,633
法人所得税の支払額	△622,387	△61,035
営業活動によるキャッシュ・フロー	△304,313	△248,792
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,993	△17,949
無形資産の取得による支出	△52,080	△8,050
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△9,737
その他の金融資産の取得による支出	△32,000	△15,000
その他	—	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,073	△50,761
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△43,185	△35,339
社債の償還による支出	△30,000	△30,000
リース負債の返済による支出	△31,072	△30,642
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	△97,927	—
自己株式の取得による支出	△72,072	—
配当金の支払額	△157,501	△167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△431,758	△96,149
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△828,145	△395,703
現金及び現金同等物の期首残高	4,889,863	3,783,478
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,061,718	3,387,774

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、医療情報プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(後発事象)

該当事項はありません。